

第15回日本炎症性腸疾患学会学術集会 採択演題一覧【受付番号順】

受付番号	日付	時間	会場	セッション名	演題番号	演題名
C000003	11月16日・土	08:50 - 10:20	第1会場	シンポジウム3	SY3-4	難治性潰瘍性大腸炎患者の抑うつ神経症状評価に有用な血清学的指標探求の試み
C000004	11月15日・金	10:05 - 10:30	第3会場	一般演題3（口頭）	O3-3	難治性潰瘍性大腸炎に対するJAK阻害剤の治療成績～JAK switchの成績も含めて～
C000005	11月15日・金	15:00 - 15:24	第4会場	一般演題2 7（口頭）	O27-1	infliximab長期寛解維持投与中に薬剤性ループス様症状を認めたクローン病の1例
C000006	11月16日・土	08:50 - 10:20	第1会場	シンポジウム3	SY3-9	クローン病における新規線維化機序の解明と抗線維化療法の開発
C000007	11月15日・金	15:35 - 16:00	第3会場	一般演題8（口頭）	O8-2	潰瘍性大腸炎におけるVedolizumab治療成績の検討
C000009	11月15日・金	10:40 - 12:10	第2会場	ワークショップ1	WS1-1	我が国の診断基準における肛門病変で初発した症例のクローン病診断
C000010	11月16日・土	13:20 - 14:50	第1会場	パネルディスカッション2	PD2-7	MRCPで胆管狭窄を認める炎症性腸疾患患者の臨床的特徴：Far EAST 1000
C000011	11月16日・土	1145 - 12:15	第4会場	一般演題3 4（口頭）	O34-1	待機手術が有効であった腹膜炎を呈するクローン病の2例
C000012	11月16日・土	14:10 - 14:34	第4会場	一般演題3 7（口頭）	O37-3	ブテソニド経口製剤の使用経験
C000013	11月15日・金	09:00 - 10:30	第1会場	シンポジウム1	SY1-3	メタボロームワイドメンデルランダム化が示すコーヒー酸の潰瘍性大腸炎発症予防効果について
C000014	11月16日・土	13:20 - 14:50	第2会場	ワークショップ3	WS3-8	IBDにおけるバイオシミラーへの切り替えに対する薬剤師介入効果について
C000015	11月16日・土	13:20 - 13:40	第4会場	一般演題3 5（口頭）	O35-1	当院で診断した家族性地中海熱遺伝子関連腸炎の2症例
C000016	11月16日・土	13:20 - 14:50	第2会場	ワークショップ3	WS3-6	生物学的製剤院内投与患者の外来滞在時間短縮の取り組み
C000017	11月15日・金	09:00 - 09:25	第4会場	一般演題2 1（口頭）	O21-4	当院の炎症性腸疾患患者における5-アミノサリチル酸製剤不耐の現状
C000018	11月16日・土	13:20 - 14:50	第2会場	ワークショップ3	WS3-9	炎症性腸疾患の薬物療法における薬剤師の知識の均てん化に向けた取り組み
C000019	11月15日・金	10:40 -12:10	第1会場	シンポジウム2	SY2-2	本邦レセプトデータを用いたクローン病新規発症例に対する分子標的薬による診療実態の発症年齢別解析
C000020	11月15日・金	10:40 - 11:05	第3会場	一般演題4（口頭）	O4-4	日本人潰瘍性大腸炎患者のABO血液型と臨床的特徴
C000021	11月15日・金	10:40 -12:10	第1会場	シンポジウム2	SY2-6	分子標的薬投与下の潰瘍性大腸炎患者における粘膜治癒を示すLRGに関する臨床プロファイル
C000022	11月16日・土	1145 - 12:15	第4会場	一般演題3 4（口頭）	O34-3	潰瘍性大腸炎に対する結腸・直腸切除術の経験
C000023	11月16日・土	11:45 - 12:15	第3会場	一般演題1 4（口頭）	O14-4	IL17シグナルの阻害は腸管粘膜での炎症性変化を誘導する
C000024	11月16日・土	13:45 - 14:05	第4会場	一般演題3 6（口頭）	O36-5	GCAPが奏功したCMV腸炎合併重症潰瘍性大腸炎の1例
C000025	11月16日・土	09:15 - 09:39	第4会場	一般演題3 1（口頭）	O31-1	潰瘍性大腸炎患者の大腸発癌に対する認知、情報へのアクセスとcancer worry scaleの検討
C000026	11月16日・土	15:50 - 17:20	第2会場	プレナリーセッション	PS-6	潰瘍性大腸炎患者の治療薬選択におけるSDMにBio/JAK使用歴が与える影響
C000027	11月16日・土	16:20 - 16:44	第4会場	一般演題3 9（口頭）	O39-3	オルメサルタン関連胃十二指腸炎の一例
C000028	11月15日・金	15:00 - 15:24	第4会場	一般演題2 7（口頭）	O27-3	クローン病の経過中に慢性再発性多発性骨髄炎を発症した15歳の男児
C000029	11月15日・金	11:10 - 11:35	第4会場	一般演題2 5（口頭）	O25-1	クローン病患者における小腸カプセル内視鏡を用いた消化管開通性評価と長期モニタリング
C000030	11月16日・土	13:20 - 13:40	第4会場	一般演題3 5（口頭）	O35-2	潰瘍性大腸炎治療中に医原性免疫不全関連リンパ増殖性疾患を発症した1例
C000031	11月16日・土	13:20 - 14:50	第2会場	ワークショップ3	WS3-10	炎症性腸疾患患者に対する服薬指導の実態調査
C000032	11月16日・土	16:20 - 16:44	第4会場	一般演題3 9（口頭）	O39-1	ウパダシチニブで救命し得たCronkhite-Canada症候群の一例
C000033	11月16日・土	14:10 - 14:34	第4会場	一般演題3 7（口頭）	O37-4	JAK阻害薬のスイッチが奏功した難治性直腸炎型潰瘍性大腸炎の一例
C000034	11月15日・金	10:05 - 10:30	第3会場	一般演題3（口頭）	O3-4	当院における難治性潰瘍性大腸炎(UC)に対するJAK阻害薬(JAKi)の有効性と安全性
C000035	11月15日・金	10:40 - 11:05	第3会場	一般演題4（口頭）	O4-1	当院における潰瘍性大腸炎のFilgotinibの長期成績-Geboes scoreを中心とした評価-
C000036	11月16日・土	15:50 - 16:14	第3会場	一般演題1 8（口頭）	O18-1	炎症性腸疾患患者へのSexual well-being支援：看護師の実践内容に関する質的研究
C000037	11月15日・金	15:00 - 16:30	第1会場	ワークショップ2	WS2-4	トファシチニブ投与中の挙児希望潰瘍性大腸炎症例におけるウステキヌマブへのbio switchについて
C000038	11月16日・土	15:50 - 16:14	第3会場	一般演題1 8（口頭）	O18-2	炎症性腸疾患患者のSexual well-beingに関する悩み・不安：看護師へのインタビュー調査
C000039	11月15日・金	15:00 - 16:30	第1会場	ワークショップ2	WS2-1	男性IBD患者は挙児希望についてどう感じているか～当院における女性患者との比較～
C000040	11月16日・土	14:10 - 14:34	第4会場	一般演題3 7（口頭）	O37-5	当院における白血球系細胞除去療法の使用検討
C000041	11月16日・土	14:20 - 14:45	第3会場	一般演題1 7（口頭）	O17-2	中等症から重症のクローン病患者における最長3年間の投与によるリサンキズマブの長期有効性及び安全性
C000043	11月15日・金	09:30 - 10:00	第3会場	一般演題2（口頭）	O2-5	潰瘍性大腸炎患者を対象としたトファシチニブ特定使用成績調査（全例調査）最終報告
C000044	11月15日・金	09:30 - 10:00	第3会場	一般演題2（口頭）	O2-6	潰瘍性大腸炎を対象としたトファシチニブ特定使用成績調査における生物学的製剤使用歴別事後解析結果
C000045	11月16日・土	08:50 - 10:20	第1会場	シンポジウム3	SY3-2	潰瘍性大腸炎を対象としたトファシチニブ特定使用成績調査（全例調査）における年齢層別事後解析結果
C000046	11月15日・金	10:40 -12:10	第1会場	シンポジウム2	SY2-8	潰瘍性大腸炎に対するVedolizumabの長期有効性の検討

第15回日本炎症性腸疾患学会学術集会 採択演題一覧【受付番号順】

受付番号	日付	時間	会場	セッション名	演題番号	演題名
C000047	11月15日・金	16:00 - 16:24	第4会場	一般演題29（口頭）	O29-1	潰瘍性大腸炎に関連した胃十二指腸病変に対してベドリズマブが奏功した2例
C000048	11月15日・金	15:00 - 16:30	第1会場	ワークショップ2	WS2-2	当院におけるプレコンセプションケアセンターの立ち上げ
C000049	11月16日・土	11:45 - 12:15	第3会場	一般演題14（口頭）	O14-5	クローン病の新規腸管線維化モデルの作成と病態解明の可能性
C000050	11月16日・土	09:15 - 09:39	第4会場	一般演題31（口頭）	O31-3	炎症性腸疾患診療における保険薬局との連携へ向けて
C000051	11月15日・金	16:00 - 16:24	第4会場	一般演題29（口頭）	O29-2	ベドリズマブ投与中に高安動脈炎を発症し，ゴリムマブ再開により血管炎が寛解した潰瘍性大腸炎の一例
C000052	11月16日・土	11:15 - 11:45	第4会場	一般演題33（口頭）	O33-1	小児発症のクローン病と診断され長期治療経過中にXIAP欠損症と診断された一例
C000053	11月15日・金	11:40 - 12:00	第3会場	一般演題6（口頭）	O6-2	潰瘍性大腸炎患者におけるセルフマネジメントツールとしての免疫学的便潜血検査
C000054	11月16日・土	13:45 - 14:05	第4会場	一般演題36（口頭）	O36-3	潰瘍性大腸炎治療中に発症した腸管ベーチェット病疑いの一例
C000055	11月15日・金	09:30 - 09:55	第4会場	一般演題22（口頭）	O22-1	潰瘍性大腸炎における5-ASA不耐およびDLSTの予後との関連性
C000056	11月16日・土	16:20 - 16:44	第4会場	一般演題39（口頭）	O39-4	SAPHO症候群に合併した潰瘍性大腸炎の1例
C000057	11月16日・土	09:20 - 09:40	第3会場	一般演題11（口頭）	O11-2	早期診断を目指したクローン病併発直腸肛門管癌の内視鏡サーベイランス法の検討
C000058	11月15日・金	10:40 -12:10	第1会場	シンポジウム2	SY2-10	潰瘍性大腸炎におけるヤヌスキナーゼ阻害薬3剤の有効性と安全性に関する傾向スコア解析
C000059	11月16日・土	16:50 - 17:14	第3会場	一般演題20（口頭）	O20-1	IBD患者の口腔衛生状態の実態調査
C000060	11月16日・土	15:50 - 16:14	第3会場	一般演題18（口頭）	O18-3	炎症性腸疾患患者による電話相談時の状況および対応指示に関する1施設調査-体調悪化の相談に着目して-
C000061	11月15日・金	10:40 - 12:10	第2会場	ワークショップ1	WS1-4	クローン病に合併する複雑瘻孔に対するダルバドストロセルの経験
C000062	11月16日・土	09:45 - 10:05	第4会場	一般演題32（口頭）	O32-4	診断時に縦走潰瘍、敷石像を有するクローン病に対する経口ブデソニドの寛解導入と免疫調節薬での維持の成績
C000063	11月16日・土	16:20 - 16:44	第4会場	一般演題39（口頭）	O39-5	硬化性胆管炎を合併したPR3-ANCA陽性潰瘍性大腸炎の一例
C000064	11月16日・土	15:50 - 17:20	第1会場	シンポジウム4	SY4-2	ステロイド使用歴で層別化した内視鏡Mayoスコア1の潰瘍性大腸炎患者に対する5-ASA製剤増量の効果
C000065	11月15日・金	09:00 - 09:25	第4会場	一般演題21（口頭）	O21-1	潰瘍性大腸炎初発時の5-ASA治療の成績と不耐例の解析
C000066	11月16日・土	09:15 - 09:39	第4会場	一般演題31（口頭）	O31-2	炎症性腸疾患（IBD）専門施設における電話相談内容と看護師の対応
C000067	11月15日・金	09:30 - 10:00	第3会場	一般演題2（口頭）	O2-4	当院における潰瘍性大腸炎に対するフィルゴチニブの長期有効性の検討
C000068	11月15日・金	09:00 - 10:30	第1会場	シンポジウム1	SY1-7	粘膜Bestrophin2発現からみた潰瘍性大腸炎の再燃病態
C000069	11月16日・土	08:50 - 10:20	第1会場	シンポジウム3	SY3-3	免疫調節薬、先端治療未投与潰瘍性大腸炎患者に対するOzanimodの効果：国内第2/3相試験サブ解析
C000070	11月16日・土	11:45 - 12:15	第3会場	一般演題14（口頭）	O14-6	炎症性腸疾患における2型自然リンパ球の役割についての検討
C000071	11月16日・土	15:50 - 17:20	第2会場	プレナリーセッション	PS-5	療養就労両立支援を必要とする患者の職場への疾患告知に関する実情
C000072	11月16日・土	09:15 - 09:39	第4会場	一般演題31（口頭）	O31-6	療養就労両立支援に関する相談窓口の患者認知度と課題
C000073	11月15日・金	09:00 - 10:30	第1会場	シンポジウム1	SY1-1	ベーチェット病における腸管病変発症と併用薬の関連
C000074	11月15日・金	11:10 - 11:35	第4会場	一般演題25（口頭）	O25-2	臨床的寛解状態のクローン病患者に対する生物学的製剤の治療強化についての臨床的検討
C000075	11月16日・土	15:50 - 17:20	第2会場	プレナリーセッション	PS-3	クローン病の小腸病変における生物学的製剤投与による内視鏡的狭窄の変化と分子学的特徴
C000076	11月15日・金	16:05 - 16:35	第3会場	一般演題9（口頭）	O9-6	中等症から重症の活動期潰瘍性大腸炎患者に対するグセルクマブ有効性と安全性:QUASAR寛解維持試験
C000077	11月16日・土	1145 - 12:15	第4会場	一般演題34（口頭）	O34-5	潰瘍性大腸炎に対する腹腔鏡下大腸全摘術、回腸囊肛門管吻合の手術手技
C000078	11月16日・土	13:20 - 13:45	第3会場	一般演題15（口頭）	O15-1	中等症から重症のクローン病患者に対するグセルクマブの有効性と安全性:GALAXI 2&3寛解維持試験
C000079	11月16日・土	13:50 - 14:15	第3会場	一般演題16（口頭）	O16-1	クローン病患者（日本人含む）でのミリキズマブの有効性・安全性：VIVID-1試験の主要結果
C000080	11月15日・金	10:40 - 11:05	第4会場	一般演題24（口頭）	O24-5	難治直腸炎型潰瘍性大腸炎に対するadvanced therapyの有効性の検討
C000081	11月16日・土	15:50 - 17:20	第2会場	プレナリーセッション	PS-9	炎症抑制性腸管上皮間T細胞の分化誘導機序の検討
C000082	11月16日・土	11:20 - 11:40	第3会場	一般演題13（口頭）	O13-3	潰瘍性大腸炎難治例における生物学的製剤＋血球成分除去療法併用療法の治療効果
C000083	11月15日・金	16:00 - 16:24	第4会場	一般演題29（口頭）	O29-4	JAK阻害薬間のスイッチにより寛解が得られた潰瘍性大腸炎の2例
C000084	11月15日・金	16:05 - 16:35	第3会場	一般演題9（口頭）	O9-1	ミリキズマブ導入投与を延長した活動性潰瘍性大腸炎患者（日本人を含む）での2年継続投与の有効性・安全性
C000085	11月15日・金	15:00 - 15:24	第4会場	一般演題27（口頭）	O27-5	リサンキズマブを投与した、クローン病5症例の治療成績
C000086	11月15日・金	11:10 - 11:35	第4会場	一般演題25（口頭）	O25-5	腸管エコーで評価したクローン病の全層性炎症とロイシンリッチα2グリコプロテインの相関
C000087	11月16日・土	14:20 - 14:45	第3会場	一般演題17（口頭）	O17-1	クローン病におけるリサンキズマブ投与症例の検討――～1年以上の経過を含めて～
C000088	11月16日・土	08:50 - 10:20	第1会場	シンポジウム3	SY3-10	キラルアミノ酸を用いた炎症性腸疾患に対する新規治療法の開発

第15回日本炎症性腸疾患学会学術集会 採択演題一覧【受付番号順】

受付番号	日付	時間	会場	セッション名	演題番号	演題名
C000089	11月16日・土	13:20 - 14:50	第1会場	パネルディスカッション2	PD2-1	当院における炎症性腸疾患患者の腸管外合併症と関連因子の検討
C000090	11月16日・土	09:45 - 10:05	第4会場	一般演題3 2（口頭）	O32-3	Crohn病患者における血清セレン値低下に関連する因子の解析
C000091	11月16日・土	15:50 - 17:20	第1会場	シンポジウム4	SY4-3	Advanced therapy時代の副腎皮質ステロイド治療を受けた潰瘍性大腸炎患者の長期臨床経過
C000092	11月16日・土	1145 - 12:15	第4会場	一般演題3 4（口頭）	O34-6	潰瘍性大腸炎術後36年目に発症した回腸囊炎の1例
C000093	11月16日・土	13:20 - 14:50	第2会場	ワークショップ3	WS3-3	炎症性腸疾患患者を対象とした便失禁症状および便失禁特異的QOLの実態調査
C000094	11月16日・土	08:50 - 09:10	第4会場	一般演題3 0（口頭）	O30-3	潰瘍性大腸炎新規発症者の治療経過
C000095	11月16日・土	14:10 - 14:34	第4会場	一般演題3 7（口頭）	O37-6	カンピロバクター腸炎を契機に感染性心内膜炎による心原性脳梗塞を来した潰瘍性大腸炎の1例
C000096	11月15日・金	15:00 - 16:30	第1会場	ワークショップ2	WS2-5	アザチオプリン継続下の母親より産まれた新生児に一過性のB細胞数減少を来した1例
C000097	11月15日・金	10:05 - 10:30	第3会場	一般演題3（口頭）	O3-1	当院における潰瘍性大腸炎に対するJAK阻害薬の有効性に関する検討
C000098	11月16日・土	13:20 - 14:50	第1会場	パネルディスカッション2	PD2-8	潰瘍性大腸炎を伴う原発性硬化性胆管炎における血球成分除去療法の有効性と安全性
C000099	11月16日・土	15:50 - 17:20	第1会場	シンポジウム4	SY4-7	炎症性腸疾患患者における白血球DNA-thioguanine nucleotide濃度の検討
C000100	11月16日・土	13:50 - 14:15	第3会場	一般演題1 6（口頭）	O16-2	日本人を含むクローン病患者の疲労，便意切迫感，QOLへのミリキズマブの効果：VIVID-1試験結果
C000101	11月16日・土	11:20 - 11:40	第3会場	一般演題1 3（口頭）	O13-4	JAK阻害剤の中等症～重症の潰瘍性大腸炎に対する治療効果予測マーカーの検討
C000102	11月16日・土	13:20 - 14:50	第2会場	ワークショップ3	WS3-4	炎症性腸疾患外来の受診中断症例の解析
C000103	11月15日・金	10:00 - 10:20	第4会場	一般演題2 3（口頭）	O23-2	潰瘍性大腸炎患者に対するブデソニド注腸フォーム剤の安全性、有効性の検討 特定使用成績調査の最終結果報告
C000104	11月15日・金	16:05 - 16:35	第3会場	一般演題9（口頭）	O9-5	グセルクマブ導入後24週時に臨床的改善を示した潰瘍性大腸炎患者に対する寛解維持療法の有効性と安全性
C000105	11月15日・金	11:40 - 12:00	第3会場	一般演題6（口頭）	O6-3	潰瘍性大腸炎患者における栄養に関するアンケート調査
C000106	11月16日・土	08:50 - 09:10	第4会場	一般演題3 0（口頭）	O30-4	潰瘍性大腸炎における血清補体値と疾患活動性の関連性の検討
C000107	11月16日・土	13:20 - 13:45	第3会場	一般演題1 5（口頭）	O15-2	生物学的製剤治療歴別のクローン病患者に対するグセルクマブとウステキヌマブの有効性: GALAXI試験
C000108	11月15日・金	15:00 - 15:30	第3会場	一般演題7（口頭）	O7-3	当科における潰瘍性大腸炎に対するカロテグラストメチルの治療成績
C000109	11月16日・土	08:50 - 10:20	第1会場	シンポジウム3	SY3-5	寛解期潰瘍性大腸炎患者の再燃予測における尿中プロスタグランジン主要代謝産物(PGE-MUM)の有用性
C000110	11月16日・土	11:15 - 11:45	第4会場	一般演題3 3（口頭）	O33-5	NEMO異常症に対する生物学的製剤の使用経験
C000111	11月16日・土	13:20 - 13:40	第4会場	一般演題3 5（口頭）	O35-5	当院におけるJAK阻害薬rotation治療の経験
C000112	11月15日・金	09:00 - 09:25	第3会場	一般演題1（口頭）	O1-1	潰瘍性大腸炎におけるUpadacitinibの短期～長期有効性の検討
C000113	11月16日・土	16:20 - 16:44	第3会場	一般演題1 9（口頭）	O19-1	地域を支える炎症性腸疾患診療 -専門外来をもたない当院での取り組み-
C000114	11月15日・金	15:00 - 15:30	第3会場	一般演題7（口頭）	O7-2	潰瘍性大腸炎に対するカロテグラストメチルの有効性―当院におけるリアル・ワールド・データ
C000115	11月15日・金	11:10 - 11:35	第4会場	一般演題2 5（口頭）	O25-4	C r o h n病に起因する短腸症候群および腸管機能不全に対するT e d u g l u t i d eの効果の検討
C000116	11月15日・金	15:30 - 15:54	第4会場	一般演題2 8（口頭）	O28-2	当院における潰瘍性大腸炎に対するウパダシチニブによる寛解導入、寛解維持療法の有効性についての検討
C000117	11月16日・土	11:15 - 11:45	第4会場	一般演題3 3（口頭）	O33-3	若年者の中等症UCに対して外来で治療の導入・維持ができた2症例
C000118	11月16日・土	11:20 - 11:40	第3会場	一般演題1 3（口頭）	O13-1	潰瘍性大腸炎に対する抗TNF α 製剤からの薬剤変更におけるウステキヌマブとベドリズマブの比較検討
C000119	11月15日・金	16:05 - 16:35	第3会場	一般演題9（口頭）	O9-4	中等症から重症の潰瘍性大腸炎患者におけるリサンキズマブによる早期の症状改善：第3相導入試験の事後解析
C000120	11月15日・金	16:00 - 16:24	第4会場	一般演題2 9（口頭）	O29-5	JAK阻害薬から生物学的製剤へのアクティブスイッチが有効であった潰瘍性大腸炎の2例
C000121	11月15日・金	15:00 - 16:30	第1会場	ワークショップ2	WS2-7	当院における炎症性腸疾患患者の出産例の検討
C000122	11月16日・土	09:45 - 10:05	第4会場	一般演題3 2（口頭）	O32-2	痔瘻を合併するクローン病患者の生活の質に関する調査
C000123	11月15日・金	09:00 - 09:25	第4会場	一般演題2 1（口頭）	O21-5	当院における5-ASA不耐患者の治療の現状
C000124	11月15日・金	10:40 -12:10	第1会場	シンポジウム2	SY2-1	生物学的製剤/低分子化合物の短期間スイッチが次治療の安全性と有効性に与える影響の検討
C000125	11月16日・土	13:45 - 14:05	第4会場	一般演題3 6（口頭）	O36-1	潰瘍性大腸炎増悪に上矢状洞血栓症を合併し転帰不良であった1 例
C000127	11月15日・金	10:40 - 11:05	第4会場	一般演題2 4（口頭）	O24-2	禁煙後発症の潰瘍性大腸炎の病態に関する研究
C000128	11月16日・土	16:50 - 17:14	第3会場	一般演題2 0（口頭）	O20-2	IBD患者に対する両立支援確立に向けた医療者向け教育システムの有用性検証
C000129	11月16日・土	09:45 - 10:10	第3会場	一派演題1 2（口頭）	O12-5	炎症性腸疾患に合併する腸管外悪性腫瘍の現状と予後の検討
C000130	11月16日・土	11:15 - 11:45	第4会場	一般演題3 3（口頭）	O33-4	潰瘍性大腸炎が疑われたが異なる診断を得た小児期発症炎症性腸疾患の3例
C000131	11月15日・金	15:35 - 16:00	第3会場	一般演題8（口頭）	O8-3	当院におけるVedolizumabを使用した潰瘍性大腸炎41例の臨床的検討

第15回日本炎症性腸疾患学会学術集会 採択演題一覧【受付番号順】

受付番号	日付	時間	会場	セッション名	演題番号	演題名
C000132	11月16日・土	15:50 - 17:20	第1会場	シンポジウム4	SY4-6	潰瘍性大腸炎におけるステロイド強力静注療法の最適化：有効性の判断時期と中長期予後
C000133	11月15日・金	16:00 - 16:24	第4会場	一般演題29（口頭）	O29-6	各種の治療薬で寛解導入できずJAK阻害薬が著効した粘膜内好酸球浸潤が著明な潰瘍性大腸炎(UC) 1例
C000136	11月15日・金	16:05 - 16:35	第3会場	一般演題9（口頭）	O9-3	ミリキズマブにより治療された潰瘍性大腸炎における消化管超音波検査による短期治療効果判定
C000137	11月16日・土	11:45 - 12:15	第4会場	一般演題34（口頭）	O34-4	慢性持続型の直腸炎型潰瘍性大腸炎に発症した直腸扁平上皮癌の治療方針について
C000138	11月16日・土	08:50 - 10:20	第1会場	シンポジウム3	SY3-7	潰瘍性大腸炎患者における抗TNF α 製剤継続率に関わる網羅的HLA解析
C000139	11月15日・金	15:00 - 15:24	第4会場	一般演題27（口頭）	O27-4	Risankizumabが有効であったCrohn病様のRituximab関連腸炎の1例
C000140	11月15日・金	10:00 - 10:20	第4会場	一般演題23（口頭）	O23-4	重症潰瘍性大腸炎に対するステロイド大量静注療法の早期治療効果判定にコリンエステラーゼは有用か
C000141	11月16日・土	11:45 - 12:15	第3会場	一般演題14（口頭）	O14-1	潰瘍性大腸炎患者における内視鏡重症度別にみた血小板CD62Pの活性化動態
C000142	11月16日・土	16:20 - 16:44	第4会場	一般演題39（口頭）	O39-6	双極性感情障害を合併したPR3-ANCA陽性潰瘍性大腸炎の1例
C000143	11月16日・土	16:50 - 17:14	第4会場	一般演題40（口頭）	O40-1	潰瘍性大腸炎の治療における免疫調節薬で Stevens-Johnson syndrome を来した一例
C000144	11月15日・金	09:00 - 09:25	第4会場	一般演題21（口頭）	O21-2	潰瘍性大腸炎における5-ASA不耐例の治療経過の検討
C000145	11月15日・金	15:30 - 15:54	第4会場	一般演題28（口頭）	O28-3	upadacitinibが著効した高齢発症の難治性潰瘍性大腸炎の1例
C000146	11月15日・金	10:40 -12:10	第1会場	シンポジウム2	SY2-4	ウステキヌマブとリサンキズマブのクローン病に対する有効性及び安全性の検討
C000147	11月16日・土	13:20 - 13:45	第3会場	一般演題15（口頭）	O15-4	クローン病の肛門病変がウステキヌマブの治療効果に与える影響
C000148	11月15日・金	09:00 - 10:30	第1会場	シンポジウム1	SY1-6	潰瘍性大腸炎におけるパネート細胞化生の役割
C000149	11月16日・土	11:20 - 11:40	第3会場	一般演題13（口頭）	O13-2	難治性潰瘍性大腸炎に対するトファシチニブとウパダシチニブの有効性および安全性の比較検討
C000150	11月16日・土	16:50 - 17:14	第3会場	一般演題20（口頭）	O20-3	IBD患者におけるSNS利用状況についての検討
C000151	11月16日・土	13:20 - 13:45	第3会場	一般演題15（口頭）	O15-5	クローン病合併痔瘻に対する生物学的製剤、分子標的薬、再生医療の当院における成績
C000152	11月16日・土	16:50 - 17:14	第4会場	一般演題40（口頭）	O40-2	エストリオール膣錠が有効であった潰瘍性大腸炎術後吻合部膣瘻の一例
C000153	11月15日・金	15:00 - 16:30	第1会場	ワークショップ2	WS2-6	第1子と第2子で大きく妊娠分娩経過が異なったCDの2症例
C000154	11月15日・金	10:40 -12:10	第1会場	シンポジウム2	SY2-7	実臨床におけるゴリムマブの短期及び長期有効性の検討
C000155	11月16日・土	14:20 - 14:45	第3会場	一般演題17（口頭）	O17-3	中等症から重症の活動性クローン病患者の腸管外合併症におけるウパダシチニブの有効性
C000156	11月16日・土	14:20 - 14:45	第3会場	一般演題17（口頭）	O17-4	中等症から重症の活動性クローン病患者におけるウパダシチニブの長期有効性と安全性：長期継続投与期
C000157	11月15日・金	10:00 - 10:20	第4会場	一般演題23（口頭）	O23-3	潰瘍性大腸炎に対するブデソニド経口製剤の有効性の検討
C000158	11月15日・金	15:30 - 15:54	第4会場	一般演題28（口頭）	O28-1	潰瘍性大腸炎(UC) に合併した上部消化管病変に対してUpadacitinibの有効性が示唆された1例
C000159	11月15日・金	09:00 - 10:30	第1会場	シンポジウム1	SY1-2	炎症性腸疾患に合併する精神疾患の種類と頻度、病態との関連に関する検討
C000160	11月15日・金	09:00 - 09:25	第3会場	一般演題1（口頭）	O1-2	当院における潰瘍性大腸炎に対するJAK阻害薬3剤の使用成績
C000161	11月16日・土	11:15 - 11:45	第4会場	一般演題33（口頭）	O33-6	各種新規薬剤に治療抵抗性のクローン病に対して寛解導入、維持に成功した一例
C000162	11月16日・土	16:20 - 16:44	第4会場	一般演題39（口頭）	O39-2	マクロな食道病変を有するクローン病（CD）の検討
C000164	11月15日・金	11:10 - 11:35	第3会場	一般演題5（口頭）	O5-3	大腸組織におけるリンパ球の免疫表現型とvedolizumabの有効性との関連
C000165	11月15日・金	10:00 - 10:20	第4会場	一般演題23（口頭）	O23-1	潰瘍性大腸炎におけるチオプリン製剤によるadverse eventの臨床像
C000166	11月16日・土	15:50 - 17:20	第2会場	プレナリーセッション	PS-7	por/sig/muc成分に着目した潰瘍性大腸炎関連腫瘍の臨床病理学的検討
C000167	11月16日・土	14:20 - 14:45	第3会場	一般演題17（口頭）	O17-5	クローン病症例の血中Infliximabトラフ濃度推移に影響する因子の後ろ向き検討
C000168	11月15日・金	15:30 - 15:54	第4会場	一般演題28（口頭）	O28-6	タクロリムスで制御不十分であった急性重症潰瘍性大腸炎(ASUC)に対しウパダシチニブが奏功した2例
C000169	11月16日・土	16:50 - 17:14	第4会場	一般演題40（口頭）	O40-3	潰瘍性大腸炎に合併したserrated polyposis syndrome (SPS)の一例
C000170	11月15日・金	09:00 - 10:30	第1会場	シンポジウム1	SY1-8	迷走神経肝臓枝電気刺激による腸炎抑制機構
C000171	11月15日・金	10:05 - 10:30	第3会場	一般演題3（口頭）	O3-5	高齢の潰瘍性大腸炎患者におけるvedolizumabの有効性と安全性
C000172	11月16日・土	13:20 - 14:50	第2会場	ワークショップ3	WS3-2	多職種連携による腸管エコーの導入と活用：炎症性腸疾患専門施設の取り組みと成果
C000173	11月16日・土	09:15 - 09:39	第4会場	一般演題31（口頭）	O31-4	新規クローン病患者に対する鼻腔エレンタール教育入院の実際
C000174	11月16日・土	09:45 - 10:10	第3会場	一派演題12（口頭）	O12-1	同時・異時性に鋸歯状病変を認め、大腸全摘術を要した潰瘍性大腸炎関連大腸腫瘍の2例
C000175	11月16日・土	16:20 - 16:44	第3会場	一般演題19（口頭）	O19-6	病歴25年を迎えたUC患者のペイシェント・ジャーニーを振り返る
C000176	11月16日・土	16:50 - 17:14	第4会場	一般演題40（口頭）	O40-4	青黛含有漢方が原因と考えられる肺動脈高血圧症を発症した潰瘍性大腸炎の1例

第15回日本炎症性腸疾患学会学術集会 採択演題一覧【受付番号順】

受付番号	日付	時間	会場	セッション名	演題番号	演題名
C000177	11月16日・土	09:20 - 09:40	第3会場	一般演題 1 1（口頭）	O11-3	当院におけるクローン病関連癌の臨床的特徴
C000178	11月16日・土	09:45 - 10:10	第3会場	一派演題 1 2（口頭）	O12-2	診断から1年でlow-grade dysplasiaを合併した直腸炎型潰瘍性大腸炎の1例
C000179	11月16日・土	15:50 - 16:14	第4会場	一般演題 3 8（口頭）	O38-6	経口タクロリムス療法が奏功した巨大結腸症を合併した重症潰瘍性大腸炎の2例
C000180	11月15日・金	11:10 - 11:35	第3会場	一般演題 5（口頭）	O5-5	ラマン分光技術の潰瘍性大腸炎内視鏡診療への応用の検討
C000181	11月15日・金	09:00 - 09:25	第3会場	一般演題 1（口頭）	O1-3	当院における潰瘍性大腸炎に対する分子標的薬使用の現状
C000182	11月15日・金	09:00 - 09:25	第3会場	一般演題 1（口頭）	O1-4	リアルワールドデータから見たJAK阻害薬3剤によるUC治療の現状
C000183	11月15日・金	16:00 - 16:24	第4会場	一般演題 2 9（口頭）	O29-3	フィルゴチニブ投与中に腎膿瘍を発症した高齢発症の潰瘍性大腸炎の1例
C000184	11月16日・土	08:50 - 10:20	第1会場	シンポジウム 3	SY3-8	自己組織化ペプチド溶液を用いた潰瘍性大腸炎の新規治療法の開発：特定臨床研究の開始
C000185	11月15日・金	10:40 - 12:10	第2会場	ワークショップ 1	WS1-2	クローン病の肛門病変に対する早期外科治療の有効性
C000186	11月15日・金	15:35 - 16:00	第3会場	一般演題 8（口頭）	O8-4	当科におけるベドリズマブの長期成績の検討
C000187	11月16日・土	13:50 - 14:15	第3会場	一般演題 1 6（口頭）	O16-3	難治性クローン病に対するリサンキズマブの有効性の検討
C000188	11月15日・金	11:40 - 12:00	第4会場	一般演題 2 6（口頭）	O26-4	当院で診断した小児期発症クローン病患者の臨床的特徴とマネジメントに関する検討
C000189	11月15日・金	10:40 - 12:10	第2会場	ワークショップ 1	WS1-6	クローン病の痔瘻に対するQoL評価尺度CAF-QoL日本語版の開発：信頼性及び妥当性の検討
C000190	11月15日・金	11:40 - 12:00	第4会場	一般演題 2 6（口頭）	O26-2	小児Crohn病におけるチオプリンと部分栄養併用療法の臨床寛解維持率と粘膜寛解率の検討
C000191	11月16日・土	13:20 - 14:50	第1会場	パネルディスカッション 2	PD2-3	潰瘍性大腸炎の難治化と代謝疾患の関連に関する研究
C000192	11月15日・金	15:00 - 16:30	第1会場	ワークショップ 2	WS2-8	当院におけるIBD合併妊娠症例の検討
C000193	11月16日・土	15:50 - 17:20	第1会場	シンポジウム 4	SY4-1	5-アミノサリチル酸製剤による至適な潰瘍性大腸炎寛解維持療法に向けた患者と医師への意識調査
C000194	11月15日・金	11:40 - 12:00	第3会場	一般演題 6（口頭）	O6-1	IBD診療においてIBDセンター設立が及ぼす影響
C000195	11月15日・金	09:30 - 09:55	第4会場	一般演題 2 2（口頭）	O22-5	代謝産物・代謝酵素活性測定によるチオプリン製剤投与テララーメードの試み
C000196	11月16日・土	13:20 - 14:50	第1会場	パネルディスカッション 2	PD2-6	肝胆膵領域疾患を合併した潰瘍性大腸炎に対する後方視的検討
C000197	11月16日・土	09:45 - 10:10	第3会場	一派演題 1 2（口頭）	O12-3	潰瘍性大腸炎診断後の悪性腫瘍発症例の検討
C000198	11月15日・金	09:00 - 09:25	第4会場	一般演題 2 1（口頭）	O21-3	潰瘍性大腸炎における5-アミノサリチル酸製剤不耐症の分類と検討
C000199	11月15日・金	10:40 - 12:10	第2会場	ワークショップ 1	WS1-3	Crohn病に合併した痔瘻に対するseton法の長期成績
C000200	11月16日・土	09:15 - 09:39	第4会場	一般演題 3 1（口頭）	O31-5	IBD患者の通院負担や診療待ち時間に関する実態調査
C000201	11月16日・土	09:45 - 10:10	第3会場	一派演題 1 2（口頭）	O12-4	IBD患者に発生した大腸癌の臨床的検討
C000202	11月15日・金	10:40 - 11:05	第4会場	一般演題 2 4（口頭）	O24-4	潰瘍性大腸炎に対する青黛治療中止後の予後に関する検討
C000203	11月15日・金	09:00 - 10:30	第1会場	シンポジウム 1	SY1-9	蛍光色素変換モデルを用いた腸炎惹起性メモリーT細胞traffickingの定量化と制御因子の解明
C000204	11月15日・金	15:00 - 15:30	第3会場	一般演題 7（口頭）	O7-1	潰瘍性大腸炎に対するカロテグラストメチルの治療効果予測における便中カルプロテクチンの有用性
C000205	11月16日・土	16:50 - 17:14	第4会場	一般演題 4 0（口頭）	O40-6	5-ASA製剤と抗菌薬投与でS状結腸のParadoxical Healingを来したクローン病の1例
C000206	11月15日・金	11:10 - 11:35	第4会場	一般演題 2 5（口頭）	O25-3	クローン病の小腸病変におけるDiminutive lesionの分布・配列とカプセル内視鏡スコアの関係
C000207	11月15日・金	10:40 - 11:05	第4会場	一般演題 2 4（口頭）	O24-1	炎症性腸疾患合併鉄欠乏性貧血に対するカルボキシマルトース第二鉄注射単回投与の有用性と安全性の検討
C000208	11月15日・金	09:00 - 10:30	第1会場	シンポジウム 1	SY1-10	マクロファージの極性誘導におけるKLF4の機能からみた腸管線維化応答メカニズム
C000209	11月16日・土	15:50 - 16:14	第4会場	一般演題 3 8（口頭）	O38-5	当院におけるカロテグラストメチルの臨床的寛解症例
C000210	11月15日・金	10:40 -12:10	第1会場	シンポジウム 2	SY2-11	潰瘍性大腸炎に対するJAK阻害剤3剤の有用性と安全性の検討～Phoenix cohortのデータから～
C000211	11月16日・土	16:50 - 17:14	第3会場	一般演題 2 0（口頭）	O20-4	Crohn病で在宅中心静脈栄養を導入している患者の中心ライン関連血流感染実態調査
C000212	11月16日・土	13:20 - 14:50	第2会場	ワークショップ 3	WS3-5	IBD患者へ充実した栄養管理を提供するための管理栄養士の取り組み
C000213	11月16日・土	14:10 - 14:34	第4会場	一般演題 3 7（口頭）	O37-1	当院の新規潰瘍性大腸炎患者における5-アミノサリチル酸不耐症例についての検討
C000214	11月15日・金	15:35 - 16:00	第3会場	一般演題 8（口頭）	O8-1	ベドリズマブによるクローン病の寛解導入療法において肛門病変が治療効果に与える影響
C000215	11月15日・金	15:00 - 16:30	第1会場	ワークショップ 2	WS2-3	JAK阻害薬で治療中に妊娠した潰瘍性大腸炎の症例－当科の妊娠・出産に関する患者への取り組みも含めて
C000216	11月16日・土	13:20 - 14:50	第2会場	ワークショップ 3	WS3-1	IBD診療に関わる診療看護師(NP)の活動と役割の考察
C000217	11月15日・金	11:10 - 11:35	第3会場	一般演題 5（口頭）	O5-4	当院における潰瘍性大腸炎患者に対するLRGと内視鏡検査所見,病理学的所見の関係
C000218	11月16日・土	15:50 - 17:20	第2会場	プレナリーセッション	PS-4	クローン病におけるtransmural healing達成が長期予後に及ぼす影響について

第15回日本炎症性腸疾患学会学術集会 採択演題一覧【受付番号順】

受付番号	日付	時間	会場	セッション名	演題番号	演題名
C000219	11月16日・土	08:50 - 09:10	第4会場	一般演題30（口頭）	O30-1	当院における潰瘍性大腸炎(UC)術後回腸囊炎（pouchitis）患者の臨床経過および内視鏡像
C000220	11月15日・金	15:00 - 15:30	第3会場	一般演題7（口頭）	O7-5	日本人潰瘍性大腸炎患者を対象としたozanimod投与による12週間での炎症性バイオマーカーの改善
C000221	11月15日・金	11:40 - 12:00	第3会場	一般演題6（口頭）	O6-5	炎症性腸疾患におけるShared Decision MakingのためのWEBアプリケーションの提案
C000222	11月16日・土	13:20 - 14:50	第1会場	パネルディスカッション2	PD2-2	新規IBD患者における腸管外合併症の発症時期と臨床経過に与える影響
C000223	11月15日・金	11:40 - 12:00	第3会場	一般演題6（口頭）	O6-4	潰瘍性大腸炎の病変範囲の進展と予後に関する検討
C000224	11月15日・金	10:05 - 10:30	第3会場	一般演題3（口頭）	O3-2	難治性潰瘍性大腸炎に対する経口JAK阻害剤トファシニブの長期有効性と安全性
C000225	11月16日・土	08:50 - 10:20	第1会場	シンポジウム3	SY3-6	潰瘍性大腸炎の大腸全摘後回腸囊炎における抗インテグリン $\alpha v \beta 6$ 抗体の有用性
C000226	11月16日・土	13:20 - 13:45	第3会場	一般演題15（口頭）	O15-3	中等症から重症のクローン病患者に対するグセルクマブ皮下導入療法の有効性と安全性:GRAVITI試験
C000227	11月15日・金	09:00 - 09:25	第3会場	一般演題1（口頭）	O1-5	潰瘍性大腸炎におけるJAK阻害薬の効果と炎症性マーカー推移の検討
C000229	11月15日・金	09:30 - 10:00	第3会場	一般演題2（口頭）	O2-1	潰瘍性大腸炎に対するJAK阻害薬の有用性と安全性の検討
C000230	11月16日・土	16:20 - 16:44	第3会場	一般演題19（口頭）	O19-3	IBD外来における、患者のライフイベントに対する支援についての課題を検討する
C000231	11月16日・土	15:50 - 17:20	第1会場	シンポジウム4	SY4-9	実臨床における顆粒球除去療法による維持療法の治療成績：前向き臨床試験
C000232	11月16日・土	14:10 - 14:34	第4会場	一般演題37（口頭）	O37-2	難治性潰瘍性大腸炎に対する抗IL-23抗体製剤（ミリキズマブ）の寛解導入成績による好適症例の検討
C000233	11月16日・土	15:50 - 16:14	第3会場	一般演題18（口頭）	O18-4	IBD薬物治療における薬剤師外来での患者指導の現状と評価
C000234	11月16日・土	15:50 - 16:14	第3会場	一般演題18（口頭）	O18-5	IBD治療における生物学的製剤の処方動向と薬剤師の役割
C000235	11月16日・土	16:50 - 17:14	第4会場	一般演題40（口頭）	O40-5	多彩な皮膚病変を合併して、コルヒチンが有用であった難治性潰瘍性大腸炎の一例
C000236	11月15日・金	10:40 -12:10	第1会場	シンポジウム2	SY2-9	潰瘍性大腸炎におけるベドリズマブとウステキヌマブの長期治療成績
C000237	11月16日・土	16:20 - 16:44	第3会場	一般演題19（口頭）	O19-2	当院における炎症性腸疾患患者の通院状況の検討
C000238	11月15日・金	09:30 - 10:00	第3会場	一般演題2（口頭）	O2-2	潰瘍性大腸炎に対するトファシニブとフィルゴチニブによる寛解維持療法の比較検討
C000239	11月16日・土	15:50 - 17:20	第2会場	プレナリーセッション	PS-2	小児クローン病に対する生物学的製剤の継続使用率とその予測因子
C000240	11月15日・金	15:30 - 15:54	第4会場	一般演題28（口頭）	O28-4	ウパダシニブで緊急手術を回避できた超高齢発症重症潰瘍性大腸炎の一例
C000241	11月16日・土	08:50 - 09:15	第3会場	一般演題10（口頭）	O10-1	潰瘍性大腸炎手術例におけるHigh output stomaの腎機能の経時的変化の検討
C000242	11月15日・金	10:40 - 11:05	第3会場	一般演題4（口頭）	O4-2	高齢発症潰瘍性大腸炎患者の臨床的特徴に関する検討
C000243	11月15日・金	09:00 - 10:30	第1会場	シンポジウム1	SY1-4	潰瘍性大腸炎に対する抗菌薬併用腸内細菌叢移植療法の最適化に向けた治療効果の関連因子の検討
C000244	11月16日・土	15:50 - 16:14	第4会場	一般演題38（口頭）	O38-4	当院における潰瘍性大腸炎に対するMirikizumabの使用経験
C000245	11月16日・土	08:50 - 09:15	第3会場	一般演題10（口頭）	O10-2	クローン病に合併する痔瘻における臨床経過および治療の検討
C000246	11月15日・金	15:35 - 16:00	第3会場	一般演題8（口頭）	O8-5	ベドリズマブの効果予測に関与する評価指標の検討
C000247	11月15日・金	10:40 - 11:05	第3会場	一般演題4（口頭）	O4-3	入院加療した中高年潰瘍性大腸炎における臨床的特徴と治療方針に与える影響の検討
C000248	11月15日・金	15:00 - 15:24	第4会場	一般演題27（口頭）	O27-2	インフリキシマブ投与中に高安動脈炎を発症した幽門狭窄を伴うクローン病の一例
C000249	11月16日・土	16:20 - 16:44	第3会場	一般演題19（口頭）	O19-4	IBDセンター専属看護師(IBD-Ns)による診察前問診の評価と課題
C000250	11月15日・金	11:10 - 11:35	第3会場	一般演題5（口頭）	O5-2	リアルワールドにおける潰瘍性大腸炎患者に対するベドリズマブ治療のバイオマーカーおよび症状スコアの評価
C000251	11月16日・土	13:20 - 14:50	第1会場	パネルディスカッション2	PD2-4	炎症性腸疾患に合併する脊椎関節炎の当院における診療の実際
C000252	11月16日・土	15:50 - 16:14	第3会場	一般演題18（口頭）	O18-6	潰瘍性大腸炎患者の声: 医療従事者に伝えきれない悩みとその実態
C000253	11月15日・金	16:05 - 16:35	第3会場	一般演題9（口頭）	O9-2	当院における潰瘍性大腸炎に対するMirikizumabの治療成績
C000254	11月16日・土	08:50 - 10:20	第1会場	シンポジウム3	SY3-1	活動性潰瘍性大腸炎に対する生物学的製剤の有用性を評価するための多施設共同無作為比較臨床試験
C000255	11月16日・土	08:50 - 10:20	第2会場	パネルディスカッション1	PD1-5	全エクソーム解析・全ゲノム解析によるmonogenic IBD遺伝子解析研究
C000256	11月16日・土	13:20 - 14:50	第1会場	パネルディスカッション2	PD2-5	抗TNF α 抗体製剤に関連する皮膚症状についての検討
C000257	11月15日・金	11:10 - 11:35	第3会場	一般演題5（口頭）	O5-1	血清および便中バイオマーカーの炎症性腸疾患管理指標としての有用性の検討
C000258	11月15日・金	09:30 - 09:55	第4会場	一般演題22（口頭）	O22-4	当院潰瘍性大腸炎患者におけるNUDT15測定の有無によるAZA治療への影響に関する検討
C000259	11月15日・金	10:40 -12:10	第1会場	シンポジウム2	SY2-5	潰瘍性大腸炎における second advanced therapyの有用性
C000260	11月16日・土	15:50 - 17:20	第2会場	プレナリーセッション	PS-1	小児IBD患者が感じる周囲からのサポートの現状と課題
C000261	11月16日・土	16:50 - 17:14	第3会場	一般演題20（口頭）	O20-6	小児IBD患者に対するピアサポートのニーズと方法の検討

第15回日本炎症性腸疾患学会学術集会 採択演題一覧【受付番号順】

受付番号	日付	時間	会場	セッション名	演題番号	演題名
C000262	11月16日・土	08:50 - 09:15	第3会場	一般演題 1 0（口頭）	O10-3	Biologics eraにおけるクローン病痔瘻管理の現状と課題
C000263	11月15日・金	11:40 - 12:00	第4会場	一般演題 2 6（口頭）	O26-3	当院における15歳以下の小腸IBD症例に対するカプセル内視鏡検査の有用性の検討
C000264	11月16日・土	13:20 - 13:40	第4会場	一般演題 3 5（口頭）	O35-3	診断に難渋した肛門病変を有する腸管型、神経型併存ベーチェット病の1例
C000265	11月16日・土	1145 - 12:15	第4会場	一般演題 3 4（口頭）	O34-2	大腸全摘術後に回腸嚢尿道瘻を形成した潰瘍性大腸炎の1例
C000266	11月16日・土	15:50 - 16:14	第4会場	一般演題 3 8（口頭）	O38-3	好酸球浸潤が優位な潰瘍性大腸炎に対してウステキヌマブによる寛解導入・維持療法に成功した一例
C000267	11月16日・土	09:20 - 09:40	第3会場	一般演題 1 1（口頭）	O11-1	当院でクローン病に対して腹腔鏡手術を行った症例の検討
C000269	11月16日・土	11:45 - 12:15	第3会場	一般演題 1 4（口頭）	O14-2	NLRP3の機能喪失はTh2サイトカインを介してDSS腸炎を悪化させる
C000270	11月15日・金	15:00 - 15:30	第3会場	一般演題 7（口頭）	O7-4	Anchored Bucher法を用いたオザニモドとカロテグラストメチルの有効性と安全性の間接比較
C000271	11月15日・金	10:40 - 11:05	第3会場	一般演題 4（口頭）	O4-5	便潜血陽性を契機に行った内視鏡検査にて潰瘍性大腸炎が疑われた症例の予後に関する検討
C000272	11月16日・土	16:20 - 16:44	第3会場	一般演題 1 9（口頭）	O19-5	今後の多職種連携にむけ～多職種連携を図り定期通院を可能にした事例を通して～
C000273	11月15日・金	10:40 -12:10	第1会場	シンポジウム 2	SY2-3	クローン病治療におけるウステキヌマブの長期治療成績
C000274	11月16日・土	08:50 - 09:15	第3会場	一般演題 1 0（口頭）	O10-4	潰瘍性大腸炎2/3期手術における腹腔鏡手術症例の検討
C000275	11月15日・金	09:30 - 09:55	第4会場	一般演題 2 2（口頭）	O22-2	当院の潰瘍性大腸炎患者におけるNUDT15遺伝子多型による治療内容の変化に関する検討
C000276	11月16日・土	15:50 - 16:14	第4会場	一般演題 3 8（口頭）	O38-1	小腸の多発潰瘍出血のため多量輸血を要したが、リツキシマブ投与で救命し得た顕微鏡的多発血管炎の1例
C000277	11月16日・土	15:50 - 17:20	第1会場	シンポジウム 4	SY4-8	潰瘍性大腸炎における非有効症例から考える最適なチオプリン製剤の使用について
C000278	11月15日・金	10:40 - 12:10	第2会場	ワークショップ 1	WS1-5	クローン病の肛門部瘻孔に対するダルバドストロセルの治療成績および瘻孔閉鎖に関連する因子についての検討
C000279	11月16日・土	11:15 - 11:45	第4会場	一般演題 3 3（口頭）	O33-2	帯状疱疹を合併した小児期発症の炎症性腸疾患の5症例
C000280	11月15日・金	15:00 - 15:24	第4会場	一般演題 2 7（口頭）	O27-6	発症から21年後にパーキンソン病を併発した大腸型クローン病の1例
C000281	11月16日・土	16:50 - 17:14	第3会場	一般演題 2 0（口頭）	O20-5	炎症性腸疾患患者を対象にした看護師の両立支援の実施状況の調査
C000282	11月16日・土	08:50 - 09:10	第4会場	一般演題 3 0（口頭）	O30-2	当院における潰瘍性大腸炎関連大腸癌の近年の傾向
C000283	11月15日・金	15:30 - 15:54	第4会場	一般演題 2 8（口頭）	O28-5	ウパダシチニブ投与後ステロイド離脱が可能となった自己免疫性膵炎合併難治性潰瘍性大腸炎の一例
C000284	11月16日・土	15:50 - 17:20	第2会場	プレナリーセッション	PS-8	Monogenic IBD診断におけるリンパ球サブセットの有用性
C000285	11月16日・土	15:50 - 16:14	第4会場	一般演題 3 8（口頭）	O38-2	潰瘍性大腸炎におけるミリキズマブの有効性と安全性の検討
C000286	11月16日・土	15:50 - 17:20	第1会場	シンポジウム 4	SY4-5	潰瘍性大腸炎におけるステロイド依存例/抵抗例の予測因子の検討
C000287	11月16日・土	13:45 - 14:05	第4会場	一般演題 3 6（口頭）	O36-4	アダリムマブ投与中に発症した腹膜炎
C000288	11月15日・金	10:40 - 11:05	第4会場	一般演題 2 4（口頭）	O24-3	組織学的所見に基づいた臨床的寛解潰瘍性大腸炎患者における過敏性腸症候群様症状に関する検討
C000289	11月16日・土	13:20 - 13:40	第4会場	一般演題 3 5（口頭）	O35-4	レボフロキサシン（LVFX）に対するアレルギー反応によって病像が修飾された潰瘍性大腸炎の1例
C000290	11月16日・土	08:50 - 09:15	第3会場	一般演題 1 0（口頭）	O10-5	高齢発症潰瘍性大腸炎に対する手術治療
C000291	11月16日・土	11:45 - 12:15	第3会場	一般演題 1 4（口頭）	O14-3	食道・小腸・大腸の各臓器間比較による線維芽細胞の遺伝子的特徴の探索
C000292	11月16日・土	13:50 - 14:15	第3会場	一般演題 1 6（口頭）	O16-4	クローン病に対するベドリズマブの有効性について
C000293	11月16日・土	13:50 - 14:15	第3会場	一般演題 1 6（口頭）	O16-5	クローン病に対するリアルワールドにおけるベドリズマブの有効性の予測因子の検討
C000294	11月16日・土	15:50 - 17:20	第1会場	シンポジウム 4	SY4-4	Advanced Therapy開始までのコルチコステロイド総投与量と一次無効の関係
C000295	11月16日・土	09:45 - 10:05	第4会場	一般演題 3 2（口頭）	O32-1	クローン病でのCRP、便中カルプロテクチン、及びLRGを用いた再燃予測
C000296	11月16日・土	13:45 - 14:05	第4会場	一般演題 3 6（口頭）	O36-2	当院の潰瘍性大腸炎患者における、尿中PGE-MUMの有用性についての検討
C000297	11月16日・土	09:20 - 09:40	第3会場	一般演題 1 1（口頭）	O11-4	当院における潰瘍性大腸炎関連癌サーベイランスの実際
C000298	11月15日・金	09:30 - 10:00	第3会場	一般演題 2（口頭）	O2-3	ウパダシチニブの短期安全性の検討
C000299	11月15日・金	15:00 - 15:30	第3会場	一般演題 7（口頭）	O7-6	カロテグラストの潰瘍性大腸炎に対する短期中期有効性とbiologicsとのdual therapy
C000300	11月15日・金	09:30 - 09:55	第4会場	一般演題 2 2（口頭）	O22-3	免疫調整薬チオプリン製剤使用についての検討
C000301	11月15日・金	09:00 - 10:30	第1会場	シンポジウム 1	SY1-5	潰瘍性大腸炎における抗インテグリン $\alpha v\beta 6$ 自己抗体
C000302	11月15日・金	11:40 - 12:00	第4会場	一般演題 2 6（口頭）	O26-1	当施設における超早期発症型炎症性腸疾患の特徴の検討
基調講演	11月15日・金	10:40 - 12:10	第2会場	ワークショップ 1	基調講演	クローン病肛門病変治療の現状と課題
	11月16日・土	13:20 - 14:50	第2会場	ワークショップ 3	WS3-7	IBDセンター薬剤師外来における生物学的製剤の薬剤指導

第15回日本炎症性腸疾患学会学術集会 採択演題一覧【受付番号順】

受付番号	日付	時間	会場	セッション名	演題番号	演題名
	11月16日・土	08:50 - 10:20	第2会場	パネルディスカッション1	PD1-1	炎症性腸疾患における遺伝子解析の現状と流れ
	11月16日・土	08:50 - 10:20	第2会場	パネルディスカッション1	PD1-2	口唇肉芽腫症を合併した小児期発症クローン病における <i>NCF1</i> 遺伝子変異
	11月16日・土	08:50 - 10:20	第2会場	パネルディスカッション1	PD1-3	チオプリン製剤関連遺伝子総論
	11月16日・土	08:50 - 10:20	第2会場	パネルディスカッション1	PD1-4	MEFV遺伝子関連腸炎の現状(仮)
	11月16日・土	08:50 - 10:20	第2会場	パネルディスカッション1	PD1-6	超早期発症型炎症性腸疾患におけるカプセル内視鏡の運用方法と安全性の検討：多機関共同研究
	11月16日・土	08:50 - 10:20	第2会場	パネルディスカッション1	PD1-7	IBDに関するPRS（polygenic risk scores）の現状
	11月16日・土	08:50 - 10:20	第2会場	パネルディスカッション1	PD1-8	IL10RA欠損症に求められる早期マネジメント
	11月16日・土	08:50 - 10:20	第2会場	パネルディスカッション1	PD1-9	Monogenic IBDに対する同種造血細胞移植